

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第51号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成21年4月2日 12時23分ごろ	
発生場所	鹿児島県志布志港内（若浜南ふ頭2号岸壁） 志布志港南防波堤灯台から真方位356°1,180m付近 （概位 北緯31°27.5′ 東経131°05.4′）	
事故等調査の経過	平成21年4月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所） ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者なし	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 ^{タイ} TAI XIANG 2（カンボジア）、2,549トン	
船舶番号、船舶所有者等	8713741（IMO番号）、ZHONGTAI SHIPPING HONGKONG	
乗組員等に関する情報	船長、中国籍	
死傷者等	なし	
損傷	左舷錨を破損し、バルバスバウ部が凹損 岸壁の一部が欠落	
事故等の経過	本船は、船長ほか9人が乗り組み、揚げ荷のため、鹿児島県志布志港に 入港作業中、平成21年4月2日12時23分ごろ、船首部が岸壁にほぼ 直角に衝突した。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、入港作業中、港内調査を適切に行わず、 また、自船の回頭性能の把握を適切に行わなかった 可能性があると考えられる。 船長は、以前入港経験があったことから、新しい 海図の準備を行わなかった可能性があると考えら れる。
原因	本事故は、本船が志布志港に入港作業中、港内調査を適切に行わず、ま た、自船の回頭性能の把握を適切に行わなかったため、岸壁に衝突したこ とにより発生した可能性があると考えられる。	